



TITLE:

諸國行政統計書の梗概(一)

AUTHOR(S):

財部, 静治

CITATION:

財部, 静治. 諸國行政統計書の梗概(一). 經濟論叢 1920, 10(4): 566-575

ISSUE DATE:

1920-04-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127643>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

叢論濟經

號四第 卷十第

行發日一月四年九正大

論 說

勞賃の經濟的及び道德的性質(一)……………法學博士 田島 錦治

酒の政府專賣と公益……………法學博士 神戸 正雄

鎌倉時代の家族制度(三)……………文學博士 三浦 周行

明治の米價調節(六)……………法學士 本庄榮治郎

經濟學不進步の原因に就きて……………法學士 石川 興二

所得稅均等負擔の理想と實現(二、完)……………法學士 汐見 三郎

時事問題

現代方便生活と社會の問題……………法學博士 戸田 海市

雜 錄

戰後の獨逸の勞働市場……………法學博士 山本美越乃

諸國行政統計書の梗概(一)……………法學博士 財部 靜治

手形交換所制度論(二)……………法學士 大森 研造

諸國行政統計書の梗概（二）

財部 靜治

一 序 説

前世紀の初め以來、諸國行政統計の發達となりてより、歲に月に益々豊富なるへき、計數その他の材料を、普通行政事務の上にて、適切に整理製表するは、永續的に之を望み難きこと、經驗により明かにせられしより、官廳統計事務を普通行政事務より、二重に分離せしむることゝなれり、即ち第一に前世紀の初年中、諸國に於て中樞統計機關の形により、特設統計官廳の設置を見たり、而もその當初にありては、萬般の施政上得らるへき、一切の統計材料並に特別の施設假令は人口實査により、收むへき統計材料を、悉くその中央機關の手にて、蒐集し總括

するを以て、その職分たらしめんとし、又徐々
にこの目的に向ひて、進み得へしと信したり、
されどその後の發達上、例外的には現にかゝる
集權制を見たるも、一般に統計事務の集中は、
行政各部の事務進行と、調和を保ち難く、又新
設統計機關は、之かためにその人員を、過多な
らしむべきこと、間もなく經驗せられしより、
第二の分離として、行政各部特にその政務上、
その事務の計數的結果に、重大の利害を感すべ
きこと、假令は税關鐵道廳の如きものにありて
は、その行政各部の管内に於て、統計事務を分
離管掌せしむること、なれり、かくて官廳統計
の組織上、特設中央統計官廳は、普通政務より分
離し、専務、集中統計 *Ausgelöste, Centralisierte*
Statistik の、作製に當るべき機關として、特殊
の統計に付、その基本材料の蒐集より、整理製
表に至る迄、一切の統計事務に當ること、假令
は従前の人口統計か、身分登記又は戶籍の普通
政務に附帶し、その政務に當るべき吏員により、
兼務として地方別に作製されたるに反し、現今

諸國は普通に、人口靜態動態に關する、統計の
殆んど全部を、中央統計官廳により、作製せし
むるに至れると共に、別に又種々の程度に於て
人口以外の諸範圍に關する、諸統計を作製せし
む、之に對し行政各部の所管内に於ては、特別
の常設統計課又は局にて、調製せらるべき統計
あり、即ち前者同様専務たるも、事務組織上完
全に、分離集中されたりと、なし兼ねる統計あ
り、最後に又普通政務に兼ねて、即ち特別統計
機關の常設を見ずして、作製せらるゝ兼務統計
Nicht-ausgelöste Statistik あるか如き、現況を
見るごとく、なれり、而も亦右統計の三種別は、
判然たる區別たらずして、寧ろ分離專掌せらる
ゝ程度に、厚薄の別ありと、議し得べきものあ
ると共に、右三種別統計の安排は、各國により
甚しき相違あり、加之諸國中には中央統計官廳
をして、その機關自身により、蒐集整理されさ
る、諸官廳統計書を摘要抄録せしめ、統計年鑑
又は摘要を編成して、右分立調査の弊を、少し
にても救はんとするもの、多きの事實あり、こ

れ實に諸國官廳事務の組織、從ひて又その統計書に付、その梗概を窺はんとする際、尠からざる困難を、訴へしむる所以にして、又その統計書の一班に通せんとするに先ち、第一に心掛くべき事柄なり。

利用されざる統計は、その職分を盡さず謂ふへし、從ひて自己の調査により、世を裨益せんとする行政統計家は、調査の結果を、如何に表章すべきかの問題をも、相當に顧慮し、内容の精選以外に、發表の形式を考ふへきは、謂ふ迄もなし、夫れ獨逸の古大學統計學派、國誌を以て Statistik と名せる當時は、文言を以て記述せるか、官廳統計勅興せる後、間もなく文言を棄つるに至り、第十九世紀の初半以後に於ける刊行物は、多くは不當に數字を過重し、統計は計數のみを作出すべく、その外何物をも作出するの要なしとし、赤裸の計數輯録を發表し、凡例並に序説を付するも、前者は兎も角後者は申譯的に、數字表の露骨を被ふに過ぎざること、現時の本邦地方統計書中、往々散見せらるゝも

のと異なることなりき、素よりかゝる「計數熱」の初期代表者は、特に不利なる事情の下に、統計を作製せることをも、斟酌するの要あり、即ち製表材料は諸方面より集まれるも、その原材料を視取るの基本事務は、尙極めて幼稚なり、之に勞資を投ずることも貧弱なり、材料整理の技術も幼稚なり、統計機關に於ける、所謂學問的補佐者 Wissenschaftliche Hilfspersonal の任用、如何に必要なかも認められず、又學理に本づく事務上の慣例視すべきものも、全く缺けたればなり、されどその後に至り、調査を主宰し製表せる統計家は、寧ろ其の義務として、先づ其の計數を學問的に利用し、評論しその結果總説を試み、聲なき計數をして「其の口を開かしむ」るの、要ありとの信念は、益々懷かれ、又その實を擧ぐるに至れり、(本誌第三卷第二號所載「統計書の概説」參照、尙大正六年十二月刊行、第三十六統計年鑑緒言中、「本邦の諸統計書は、從來」「單に數字表を掲ぐるに止めたり、我統計年鑑も亦然り、是本邦の諸統計が、實社會と乖離するものあるの一原因」なりき、仍て本「年鑑」は、其の内容に就て主任各統計官をして、梗概を記述せしめ、之を卷頭に掲

けたりと、説けるを注意すへし。兎に角かゝる新氣連か、獨逸チューリングン諸邦の官廳統計上、經濟學歷史派の一泰斗、Bruno Hildebrandにより始められ、爾來その先例は、諸國統計機關により、踏襲せられ、輒近に至りては、啻に諸計數を相對數に換算して、之を歴史的に並列し、自國事情比較のために、種々の關係により總括するのみならず、他の諸國に關する當該相對數をも、比較適性備はれりと、思はれる限りは、之を併記するに至り、統計書中にも尙一種の比較統計學的研究の結果は、示さるゝことゝなれるや、次に心得おきて、可なる一事なり。

諸國統計機關の刊行物中には、不定期刊行として、現存統計材料に付、一層周到なる學問的處理を、施したるものを出すこと珍しからず、是等の研究にして、統計的一大調査の結果を、學問的に諸方面につき、研究説述すること、假令は職業調査を本とせる、人口の社會的經濟的類別研究の如きものなるか、或は同一物體に關する、永年觀察の結果を綜括しその發展の大勢

を伺はしむべき、固有單行本たる限り、(統計年鑑末尾附載、統計局彙纂書目中、臨時刊行物の一部分の如き)

永遠の價值を有すべきと共に、自ら數字表を離れ、單行本的記述の目的を、充たすの要あるへし、その以外に國によりては、此種の研究にして、一層短篇なるものを輯め、雜誌を發行すること、帝國獨逸の有力なる支分國に、之を見たるか如きもあり、現に出版物昌んなる同國に於て、近年に至る迄、統計家統計學者の學會機關雜誌として、見るべきものなかりしは、之に關係すること、深かりしに似たり、以下諸國行政統計書の、梗概を窺はんとするに當り、問はんとする所は、以上述ふるか如き方面に非ずして主としてその定期刊行物にあり、而して是等定期刊行物中、自ら二別あり、一は數字表の大堆積として、統計調査の結果を、出來る丈け細別して、示せるもの、即ち原表にして、一は前にも一言せる、統計年鑑又は統計摘要なり。一時流行物の如き趣あり、政略の色彩を帶ふること、多きか如くなりし代りに、計數的報告

の實績よりせは、調査會と言はんよりは、諮問會又は相談會と言はん方、當れるか如く想はれし、幾多の官命調査會漸く廢止されんとし、官民の間與に眞面目なる調査機關は、諸方面に興されつゝあるに似たり、是等機關のために、その調査の參考資料たるべき、諸國政府の刊行物を悉く紹介し、特に如何なる資料は、何れの國何れの機關に付、有用なり又信頼し得べきものを、取め得べきかを示すは、諸事國際的となりて、國內には花計りの改造と共に、實もある改造も叫はれつつある、此節として、最も相應はしきことと想はる、抄くとも著書新聞雜誌の論說記事中に、抄録されたる計數材料の、又引き又は單純なる書き寫しに甘んぜず、計數の根源 Quellenwerk に直入親炙して、研究するの風潮を、養はしめんとするの、主意よりせは、然りと雖も、本編の企圖する所は、素よりかかる主意を充たさんとするか如き、大用意ある研究に非ず、唯例年統計學を講して、諸國行政統計機關及その刊行物に關する説明は、繁雜無味なる

へきを想ひ、略し來れるを以て、聊か本誌の餘白を借り講義を補はんとするの微志に出つ、從ひて周到なる紹介は、始めより期する所に非ず特に又戰時中此方、諸國には臨時に設置せられし、調査機關も多かるべく、常設統計機關にしても、著しく擴張されしこと、英國商務省勞働部の如きものあるへしと雖も、今一切之を問はず、讀者之を諒せよ。

二 英國

英聯合王國に於ける統計行政は、その他多くの歐洲諸國に於けるか如く、系統的に完成組織せらるゝことなし、特に大不列顛として、固有の中央統計機關を缺く、行政各部統計の嚆矢として、夙に一六六〇年統計事務を託されたる、Council for Trade and Plantations の設置あり、Bleu Books として沿ねく知られたる、同國政府の刊行物報告書も、夙に公布せらるゝことなれり、次いて右委員會の任務は、現存商務省の前身として、一七八六年に興されたる委員會 Privy Council on Trade に委ねられ、同委員會

は商業統計の蒐集整理、同國普通統計の編製に當れり、その後繰返し惹起されたる行政機關の變更と、新舊統計事務の所管換とを、不問に付せんか、右委員會の任務は、大體に商務省 Board of Trade に引繼かるゝことゝなれり、即ち同國官廳統計特に經濟統計の大部分は、爾來同省により編製せられ、而もそは商業及交通統計の外、殖民地及農業の統計をも取扱ふため、一八三二年に同省に置かれたる Commercial Department 並に勞働統計を取扱ふため、一八八六年分置されたる Labour Department の二機關によりて然り、兩者の管掌する所、統計事務のみたりとするを得ざるも、主とする所は茲にあり、而してその普通統計事務のために、省内に一諮問委員會の組織を見ることなきも、外國貿易統計に付ては、右商務部の代表者と、Board of Customs and Excise の統計課長とにより、組織せらるる一委員會ある、年々貿易統計の改善に付きて議する所あり、商業界に於ける同統計の實用、多からんことを期す、近年の組織による

に、商務統計事務の範圍中には、外國貿易統計、海運及鐵道交通統計等あり、就中貿易統計は、Board of Customs and Excise にて、原材料に本つき整理せらるゝも、その他の前記諸統計は、直接に商務部にて作製せらるゝ、その主要統計書は

Annual Statement of the Foreign Trade of the United Kingdom.

Annual Statement of the Navigation and Shipping of the U. K.

Statistical Tables relating to British Colonies, Possessions and Protectorates.

Railway Returns of the U. K.

等なり、同部は又夙に一八五〇年代以來、統計摘要の編纂發行に當り、聯合王國並にその諸殖民地に付、行政統計の諸範圍に亘る、概覽表を授け、特別の一編として、外國に關するものを刊行す、此種の統計書發行上、英國が率先模範的なる先例を、開けるは注意すべく、特に又その創刊以來、齊一なる諮問及調査法を、維持するに勉め、かくて計數の同類性比較適性を、保

全せんとせるは重んずへし、同國が官廳統計機關の系統的組織に顧慮すること少く、從ひてその行政統計上、統一を缺く嫌あるに係らず、一面倫敦統計學會あり、行政統計の刷新及學問的價值助長に、貢獻する所多かりしと共に、商務部は右統計摘要編纂のために、同國に缺けたる中央統計機關の、一代用たる働を、なすことを注意すへし、摘要の原名は、

Statistical Abstract for the U. K.

“ “ “ the British Empire.

“ “ “ the Colonial and

other Possessions of the U. K.

“ “ “ India.

“ “ “ the Principal Foreign Countries.

なり、同部は又別に週刊、月刊の諸刊行物を有す、特に

Board of Trade Journal(weekly)

Monthly Accounts of the Trade and Navigation of the

U. K.

Monthly Returns of the Trade and Commerce of Certain

Foreign Countries and British Possessions.

は然り。

次に一八八六年 Bureau of Labour として始められ、一八九三年 Labour Department となるは、勞働時間、賃銀、同盟罷工、職工組合、勞働市場、來往移住等に關する、諸勞働統計の作製に當り、又年刊勞働統計摘要を、發行するは有名なり、一九〇六年の Census of Production Act により、一九〇八年最初の産業實査行はれしや、(農業、漁業及鑛業を含ます)工場主により授けられし原申告書に本つき、生産の範圍及價值に關する統計を、作製すへし Production Office は、右勞働部に附置せられ、勞働紹介事務に關する、報告書を出すへき Labour Exchanges Branch も亦之か附屬たり、その主要刊行物は、

Abstract of Labour Statistics of the U. K.
Abstract of Foreign Labour Statistics.
Labour Gazette (monthly)

なり。

その他商務省管内の諸部は、その所管行政事務に、直接關係ある部分に限り、その統計を作製す、Marine Department か、海難 Shipping Casualties の統計を編み、Railway Department か、鐵道事

故の統計 Returns of Railway Accidents や Bankruptcy Department か破産統計 Bankruptcy Report や Companies Department か保險會社の統計 Life Assurance Companies Return や Patent Office か特許意匠商標保護の統計 Patent Office Report を出しか如きなり。

商務省以外の諸省に於ける統計機關として、特に注目すべきは Board of Customs and Excise の Statistical Office なり、その名目は異れども、夙に一七〇〇年比興されたる所にして、主として前記商務部と聯絡を謀りて、外國貿易統計を作製す、委員會組織たるは、商務部と同じ、主要刊行物に左の二種あり、

Annual Statement of the Trade of the U. K. with Foreign Countries and British Possessions.

Monthly Accounts relating to the Trade and Navigation of the U. K.

Board of Agriculture and Fisheries の統計部 Statistical Division も、規模割合に大なり、一八八九年來ける規模によれり、特に英蘭、威爾士、蘇格蘭に關する農事統計、英威に關する

水産統計を作製す、愛蘭農業統計は Board of Agriculture and Technical Instruction for Ireland を調製し、愛蘇兩蘭の水産統計は、各自その Fishery Board を作製す、農漁務省統計の主要刊行物として

Agricultural Returns of Great Britain. Annual Census.
Preliminary Statements of Area and Produce of Crops, and Numbers of Live Stock.

ある以外に、畜疫、海外家畜の輸入、國際家畜貿易の統計は、農務省 Animal Division の年報中に公けにせられ、收穫豫想に關する月報(七月八月及九月)あり、省の Journal には、穀物肉類その他の食料代價及畜疫の統計を載す、重要市場に於ける、食料その他の農產物代價の、週報も亦發表せられ、水産統計は省内 Fisheries Division の年報に發表せられ、不列顛の漁船により、英威に於て捕獲されたる、魚類の分量及價額に關する月報も出つ。

その外内務省 Home Office は、鑛業、鑛山災害、工場及工業検査の統計、犯罪及司法統計、

監獄及感化院並に外人に關する統計を作製す、就中司法及監獄統計は、蘇格蘭にては Board of Prisons and Judicial Statistics により作製せらる。同様に英威、蘇格蘭及愛蘭の Local Government Board は、各自その所管内の、政務、財務及救貧の統計を作製す。その外 Board of Education による教育統計、Board of Inland Revenue による租稅統計、War Office による軍事統計等を、茲に舉げ得へし。

行政統計上重要な地位を占むべき、人口統計につきては、聯合王國として集中せらるゝことなく、英威、蘇格蘭及愛蘭の三國別に、固有の役所により作製さる、倫敦の General Register Office は、英威の領内に關する身分登録事務に附隨して、その人口統計の作製を、委ねられたる機關として、一八三七年に設置せられ Local Government Board に屬す、統計事務は Statistical Superintendent により主宰され、人口動態即ち出生、死亡、婚姻に關する基本材料は、地方身分登録事務に當るべき、Local Registrars により

定期に、General Register Office に送致せられ、その統計部により、適當に整理公表せらる。年報は各登録區劃及分區 Registration Districts and Sub-districts 別の材料を含み、四季報は人口二萬以上の諸都市に付、又週報は人口五萬以上の諸都市に付、人口動態を報告す、統計技術員の幹部、同機關に備はれるの事情に鑑み、毎十年人口實査の結果も、隨時その統計部に委ねらる、主要刊行物は、

Annual Report of the Registrar General of births, deaths and marriages in England and Wales.

Weekly returns of births and deaths.

Quarterly returns of marriages, births and deaths (Division, County, District and Sub-district 別を示し、又諸大都市傳染病の報告を含む)

Annual Summary

Decennial Supplement (毎十年間人口動態の概覽)

Census Returns.

なり、次に蘇格蘭にては、一八五五年一月一日從前の教區記錄に代りて、役所による出生、死亡、婚姻の登録起り、その人口動態統計は、一般的には英蘭に於けると、同様に組織せらる、

その Edinburgh に於ける General Registry Office
は、一八五四年に設置されたり、刊行物中特殊
のものとして

Detailed Annual Report of Births etc. あり、最後に
Dublin の General Register Office は、一八六四
年に設置せらる、前二者と同様に、愛蘭に付て
の人口統計を作製するも、その外尙海外移住の
統計、種痘及司法統計の作製にも當る。